

令和 4 年度 実施事業の取組状況

◆ 市民向け手話講座の開催（資料 2 1-①）

1 事業の概要

市民の皆さんが手話に関心を持ち、手話への理解を深めるために自己紹介や簡単なやり取りができることをめざす入門講座を開催。令和 4 年度は 7 月～ 3 月の間で、コロナ禍以降 3 年ぶりに講座の中止なく開催した。

市民とろうあ者との接点、交流の場と位置づけ実施した。

2 実施状況

(1) 講座実施回数 … 全 175 回実施 / 計画 175 回

(2) 延参加者数 … 1,634 人

(3) 実参加者数 … 96 人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を 10 人として実施。

定員 70 人に対し、170 人の申込があったため、会場定員等の調整を行い、最大限の受け入れを行った。

《参加者数内訳》

コース名	回数（時間）	定員	開催場所	実績			
				回数	参加者数	平均	実参加者数
堺区	25回（37.5時間） 【夜間】18:30～20:00	10人	堺市 総合福祉会館	25回	延362人	14人	20人
中区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	中区役所	25回	延285人	11人	16人
東区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	東区役所	25回	延166人	7人	10人
西区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	西文化会館	25回	延127人	5人	10人
南区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	泉ヶ丘 市民センター	25回	延334人	13人	18人
北区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	新金岡東校区 地域会館	25回	延258人	10人	15人
美原区	25回（37.5時間） 【昼】10:00～11:30	10人	美原文化会館	25回	延102人	4人	7人

◆本市封筒への堺市手話言語・コミュニケーション条例情報の掲載（資料2 1-④）

本市各区市民課で使用する窓口封筒において、堺市手話言語・コミュニケーション条例のホームページを案内する二次元コードを掲載。また、本市が使用する角2封筒において、本条例を啓発する情報を掲載。

《参考》

◆シンポジウム（フォーラム）の開催（資料2 1-⑤）

○堺市手話言語・コミュニケーション条例普及イベントの実施

1 事業の概要

市民の皆さんに「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」について、広く知っていただくため、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターの指定管理業務として実施。

令和4年度は、音声だけでなく字幕を見ながら楽しんでいただけるバリアフリー映画を上映。合わせて、会場にてボランティアによる生の音声解説を実施。

2 実施状況

○「みる・きく・感じる コミュニケーション」

バリアフリー映画「聲の形」上映

- (1) 実施日 令和4年11月26日（土）
- (2) 場 所 堺市立健康福祉プラザ
- (3) 参加者 39名

3 参考

《周知チラシ》



参加費 無料
事前 申込制

「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」普及イベント
新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントが中止になることがあります。

日時：2022年11月26日（土）
午後1時よりスタート 午後3時30分まで
場所：堺市立健康福祉プラザ 3階 大研修室
申込期限：10月31日（月）【消印有効】※申込多数の場合は抽選

主人公が耳の聞こえない少女に無邪気な好奇心を抱くことから物語が始まります。
--日本語字幕・現地での音声解説付き--
こ え かたち
「聲の形」映画上映（上映時間129分）
☆映画上映の前に手話言語条例・「視覚障害者への音声解説」についての説明があります。

【あらすじ】
が牛大將だった小学6年生の石田将也は、転校生の少女、西宮硝子へ無邪気な好奇心を持つ。自分の想いを伝えられないふたりはすれ違い、分かり合えないまま、ある日硝子は転校してしまう。やがて五年の時を経て、別々の場所で高校生へと成長したふたり。あの日以来、伝えたい想いを内に抱えていた将也は硝子のもとを訪れる。
再会したふたりは、今まで距離を置いていた同級生たちに会いに行く。
止まっていた時間が少しずつ動きだし、ふたりの世界は変わっていったように見えたが…。

※本イベントは堺市民優先となります。
※当日は記録のため、ビデオ・写真の撮影を予定していますので、ご協力をお願いいたします。
※お申し込みの際、ご記入いただいた個人情報は、条例イベント参加管理のみ使用し、目的以外に使用・提供することはありません。

申込書の必要項目をご記載の上、郵送・FAX・メールにて申してください。
なお、視覚障害の方による電話での申込は可能です。
参加の可否を11月1日（火）以降に葉書にてお知らせいたします。

申し込み・お問い合わせ先：視覚・聴覚障害者センター 担当 安山・山本・折出・阿部
〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 堺市立健康福祉プラザ内
mail : event@sakai-kfp.info TEL : 072-275-5024 FAX : 072-243-2222

○手話言語の国際デーにかかる堺市立健康福祉プラザブルーライトアップの実施

1 事業の概要

世界ろう連盟からの呼びかけをもとに、堺市ろうあ者福祉協会と協力し、9月23日の手話言語の国際デーに合わせ、本市の障害福祉拠点施設である堺市立健康福祉プラザのブルーライトアップを実施。

ライトアップを通して、市民に対し「手話は言語である」ことの認知を広めた。

2 実施状況

- (1) 実施日 … 令和4年9月23日
- (2) 実施内容 … 堺市ろうあ者福祉協会主催 各種イベント
堺市立健康福祉プラザ壁面ブルーライトアップ

○堺市と関西大学との地域連携事業における市民向け堺市手話言語・コミュニケーション条例セミナーの開催

1 事業の概要

市民に堺市手話言語・コミュニケーション条例について理解を促し、手話は言語であることや、様々な障害者のコミュニケーション方法について知ってもらうことを目的に、堺市ろうあ者福祉協会の協力を得て堺市手話言語・コミュニケーション条例セミナーを開催。

堺市と関西大学との地域連携事業として、関西大学堺キャンパスにて実施した。

2 実施状況

- (1) 実施日 … 令和5年1月16日
- (2) 参加者数 … 88人
- (3) 実施内容
 - 堺市手話言語・コミュニケーション条例について(堺市障害施策推進課)
…手話は言語であることと合わせ、本条例の意義や目的について、手話、要約筆記、点字、音声、コミュニケーションボード等の様々なコミュニケーション手段を紹介しながら説明。
 - 「言語としての手話」講演(堺市ろうあ者福祉協会会長 岩本治氏)
 - 手話を言語とする方との交流会(堺市ろうあ者福祉協会)
…市民のろう者への理解を促進するため、グループに分かれて交流。

◆市民向け手話動画の作成（資料2 1-⑥）

堺市手話言語コミュニケーション条例普及啓発事業として、令和3年12月より堺市ろうあ者福祉協会、堺市、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターの三者共同で、市民向けに日常で使える手話動画を作成。堺市ホームページ及び堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターYouTubeチャンネルで紹介。

会話形式で楽しく学べるものとなっており、令和4年度は24本の動画を作成・掲載した。

○「雨」「晴れ」「暑い」「ハイキング」「お祭り」「運動会」等

《参考》



◆学校における理解の促進（資料2 1-⑦）

○人権教育学習会への支援事業

学校においては、これまでも人権教育学習会等の取組を進めているが、さらなる人権教育の取組を推進するため、学校が実施する人権教育学習会または講演会等に対し、教育委員会が支援を行う。

令和4年度の実施内容に関しては、「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」第13条の規定に基づき、障害者のコミュニケーション手段に接する機会の提供等に努めるものとしている。

《概要》

- ① 対象 各小中学校の児童生徒
- ② 内容 当事者の紹介、手話にまつわる話、手話体験
- ③ 講師 聴覚障害者当事者及び手話通訳士
- ④ 実績 令和4年度 3校（5クラス）

○堺市立健康福祉プラザにおける障害理解促進事業

堺市社会福祉協議会にて実施していたキャップハンディ事業を令和4年度より堺市立健康福祉プラザ指定管理業務に集約し、「障害理解促進事業」として新たに開始。従来の障害疑似体験だけでなく、視覚・聴覚障害者理解、障害者スポーツ体験などのメニューから選択できるものとした。

《概要》

- ① 対象 堺市内の小中学校、福祉事業所 等
- ② 内容 見えない・見えにくい体験
聞こえない・聞こえにくい体験
障害者スポーツ体験 等
- ③ 講師 堺市立健康福祉プラザ職員
- ④ 実績 令和4年度 53件

◆職員向け研修の開催（資料2 2-(3)-①）

○全庁職員向け研修

1 事業の概要

手話をはじめとする障害者のコミュニケーション手段について、庁内職員の理解を深めるため、職員向け研修を実施。なお、より多くの職員が視聴しやすい体制を取るため、動画配信での研修とした。

令和4年度は、以下の内容で実施。

- ① 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法及び堺市手話言語コミュニケーション条例について
- ② 聴覚障害のある方の体験談（ろう者）
…堺市ろうあ者福祉協会協力によるインタビュー形式
- ③ 聴覚障害のある方の体験談（難聴者）
- ④ …堺市きこえ支援協会協力によるインタビュー形式
- ⑤ 視覚障害のある方の体験談（弱視）
…堺市視覚障害者福祉協会協力によるインタビュー形式

2 実施状況

- (1) 研修方法 … 動画配信による
- (2) 参加者数 … 334人
- (3) 実施時期 … 令和5年2・3月

○窓口職員向け手話研修

1 事業の概要

各区に配置する聴覚障害者相談員がそれぞれ講師となり、本市窓口職員が、特に聴覚障害者に対する理解を深めるとともに、あいさつ等市民への対応などで活用できる手話及び筆談等、聴覚障害者に対する窓口対応のポイントを学ぶことを目的とした研修を実施。令和4年度は、より多くの職員に受講してもらうため、夏期と冬期の2回、研修を行った。

2 実施状況

- (1) 研修方法 … 各区にて対面実施
- (2) 参加者数 … 112人
- (3) 実施時期 … 令和4年8月期、令和5年1月期

◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金における情報保障

1 事業の概要

令和4年11月～1月にかけて行われた緊急支援給付金事業において、視覚障害者に向けた情報保障のため、制度案内や支給要件確認書などについてテキスト化・音声化し、堺市ホームページ、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター点字図書館ホームページに掲載。希望者には、点字版や音声版の提供を行った。

また、手話を母語とする方に向けては、YouTube(堺動画チャンネル、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターチャンネル)にて制度案内等を手話で説明する動画を掲載。

2 実施状況

○テキスト情報・音声情報の掲載

- (1) 対象者…制限なく視聴可能
- (2) 掲載方法…堺市ホームページ、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター点字図書館ホームページに音声版・テキスト版を掲載。
希望者には、音声CD版・点字版を提供。
- (3) 掲載時期…令和4年10月

○YouTubeにおける手話動画掲載

- (1) 対象者…制限なく視聴可能
- (2) 掲載方法…YouTube(堺動画チャンネル、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターチャンネル)
- (3) 掲載時期…令和4年11月

◆新型コロナワクチン接種における各種情報保障

令和3年5月から実施している新型コロナワクチン接種について、視覚障害者及び聴覚障害者等に向けた各種情報保障を令和4年度も引き続き実施（4回目・オミクロン株対応・乳幼児向け案内）。

（1）ワクチン接種案内

- ・接種案内等を音声化した音声CDや拡大文字版、点字版の案内送付
- ・テキスト版の堺市HP掲載
- ・手話を母語とする方に向け、YouTube(堺動画チャンネル、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターチャンネル)において動画を掲載

（2）接種時の情報保障

- ・集団接種会場（地域会場）において、コミュニケーションボードやブギーボードなど情報を得やすい環境を整備 ※令和5年12月をもって全て閉鎖